

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E1140007		病弱児の指導法 (Instructional Methods for Children with Health Impairments )															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	3	教育学部			氏名 古長治基 E-mail h-kocho@oita-u.ac.jp 内線											
授業の概要	病弱教育には様々な障害、疾患が含まれうる。そのような多様な疾患をもつ病弱の児童・生徒の教育においては、様々な形での配慮が必要となる。病弱児の指導について理解し、基本的な指導方法を身に付けることを目的としている。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 病弱児の指導において必要な観点を説明することができる																	
目標2 病弱児の指導方法について、具体的に提案することができる																	
目標3																	
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 病弱児の理解について																	
2 病弱児の指導について																	
3 病弱児へのアプローチ																	
4 病弱児と関係を結ぶ																	
5 発達歴の聞き方																	
6 カウンセリング的理解																	
7 カウンセリング的関わり																	
8 保護者との体験への理解																	
9 保護者の体験と教師の関わり																	
10 病弱児への支援の実践：支援事例について																	
11 病弱児への支援の実践：支援事例をもとに考える																	
12 病弱児への支援の実践：指導のあり方について																	
13 遊びを通じた指導のあり方																	
14 子どもの主観的体験																	
15 病弱児の指導についての総括																	
ラーニング	A:知識の定着・確認	各回で、扱った内容についてディスカッションの機会を設ける。					工夫	その他の									
	B:意見の表現・交換																
	C:応用志向																
	D:知識の活用・創造																
時間外学習の内容と時間の目安	準備学修	配付資料や参考文献等の情報を必要に応じて予習する。発表について、関連事項の調査や発表準備等が必要となる。(20h)															
	事後学修	関連する資料を調べる、読む等すること(15h)															
教科書	テキストは指定しない。																
参考書	特別支援学校学習指導要領等 国立特別支援教育総合研究所(2017)病気の子どもへの教育支援ガイド. ジアース教育新社. 全国病弱虚弱教育研究連盟 心身症等教育研究推進委員会・国立特別支援教育総合研究所 (2011) 精神疾患等のこころの病気のある 児童生徒の指導と支援の事																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	討論への貢献	20%															
	課題レポート	10%															
	発表	40%															
	期末レポート	30%															
注意事項	なし。																
備考	疑問や自分の意見について積極的に発言すること。発表、議論には参加者の積極的な参加を求める。																
リンク	URL																